

# 避難行動判定フロー

## ① 平時に確認

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、  
自宅の災害リスクとるべき行動を確認しましょう。

### あなたがとるべき避難行動は？必ず取組みましょう

ハザードマップ\*で自分の家が  
どこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

\*ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。  
着色されていないところでも災害が起こる可能性があります。



家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ

色が塗られていても、  
周りと比べて低い土地やがけの  
そばなどにお住まいのかたは、  
市町村からの避難情報を参考に  
必要に応じて避難してください

はい

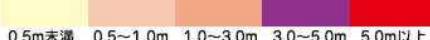
災害の危険があるので、  
原則として、  
自宅の外に避難が必要です

例外

#### 浸水の危険があっても

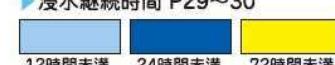
① 浸水する深さよりも高いところにいる

▶ 想定浸水深 P25～28



② 浸水しても水がひくまで我慢できる、  
水・食糧などの備えが十分にある場合は  
自宅に留まり安全確保をすることも可能

▶ 浸水継続時間 P29～30



③ 洪水により家屋が倒壊又は  
崩落してしまうおそれの高い区域の外側である

▶ 家屋倒壊等氾濫想定区域 P29～30



\*土砂災害の危険があっても、十分頑丈なマンションなどの上層階  
に住んでいる場合は自宅に留まり安全確保をすることも可能です。

ご自身または一緒に避難するかたは  
避難に時間がかかりますか？

はい

安全な場所に住んでいて  
身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

警戒レベル3が出たら、  
安全な親戚や知人宅に  
避難しましょう  
(日頃から相談しておきましょう)

いいえ

警戒レベル3が出たら、  
市が指定している  
地域避難所に  
避難しましょう

安全な場所に住んでいて  
身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

警戒レベル4が出たら、  
安全な親戚や知人宅に  
避難しましょう  
(日頃から相談しておきましょう)

いいえ

警戒レベル4が出たら、  
市が指定している  
地域避難所に  
避難しましょう